

平成 29 年 11 月 6 日（月）午後 3 時 40 分から  
於 ・ 市 役 所 5 階 5 0 4 会 議 室

## 第 1 回「小平市行財政再構築推進委員会」議事要録

出席者

【委員】松井委員長、川口副委員長、大杉委員、菅野委員、中川委員

【市側】小平市長、企画政策部長、行政経営課長、行政経営課長補佐 3 名、行政経営課施設マネジメント担当係長、政策課長、政策課長補佐、財政課長、財政課長補佐

### 1 開会

市長挨拶

### 2 小平市第 3 次行財政再構築プランの概要などについて

（大杉委員）

プログラムNo.2 1 「国保財政の健全化」の成果指標のメリット、デメリットがわかりにくい。  
プログラムNo.3 3 「定員の適正管理」の成果指標は具体的な定員数の方がいい。

（行政経営課長）

進捗状況調査票でわかりやすく、具体的な数値も記載していきます。

（菅野委員）

第 2 次行財政再構築プランのプログラムに追加されたものがあるのか。

（行政経営課長）

追加したり、統合したり、達成して終了したのものがある。

（中川委員）

改革推進プログラムにおいてフォローアップ対象項目の意味は。

（行政経営課長）

平成 27 年度に第 2 次行財政再構築プランが終了した後に、第 3 次行財政再構築プラン策定までの一年間、平成 28 年度において、目標未達成の項目や継続した取組を必要とする項目について、1 年間のフォローアップを行ったものです。

### 3 委員会の運営について

(川口委員)

改革推進プログラムは量が多く、マクロ部分とミクロ部分に分かれる。

進め方について、個別事業に絞って議論をした方が、効果が高いのではないか。

(行政経営課長)

基本的にはマクロ的に進捗管理をしていく。

個別事業の議論の機会については、今後検討します。